



こんにちは！ 日本共産党の

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2007年5月25日 57

〒319-1112

東海村村松2401-2

oona_toukai@yahoo.co.jp

電話・ファックス 029-284-0761

庶民に大増税、大企業・大資産家に大減税！

政府税制調査会が決定した07年度税制「改正」についての答申(06.12.1)からみえるもの

いま、貧困と格差の広がりが社会問題になるなど、庶民の暮らしは苦しさを増しています。前小泉内閣のもとで、この3年間に3.5兆円もの増税が行われたうえ、今年は所得税・住民税の定率減税の全廃によって1.7兆円もの増税が襲いかかります。高齢者も、雪だるま式に住民税と保険料の負担が増えつづけます。

大企業・大資本家減税、全体で5兆円

こうしたなか税調答申は、「経済活性化を目指す」などいいながら、庶民減税によって家計の底上げをはかることには手をつけず、大企業や大資産家への減税ばかりです。

07年度に行うとされた減価償却費の計算方法の変更は、少なくみても5,000億円以上の減税となり、巨額の設備投資をしている大企業ほど、この減税の恩恵を大きく受けることとなります。さらに、法人課税の実効税率を引き下げる方向を打ち出しました。日本経団連は実効税率を40%から30%に引き下げることを要求していますが、これが実行されれば、トヨタ自動車一社で1,000億円、キャノンは400億円、全体では5兆円近い大減税となります。

株式配当や株式譲渡所得への税率がわずか10%という、アメリカのブッシュ減税をもはるかに上回る「超金持ち減税」についても、期限通りに終結するのではなく、部分的に継続して、優遇措置を温存する方向が打ち出されました。

政府は、景気が悪いときには「企業も経営が大変だから」といって減税し、企業のもうけが増えたら「税収増加分を還元する」といって減税するなど、まさに「大企業減税ありき」であり、理屈などどうでもいいというのが、政府の姿勢です。史上最高の利益をあげている大企業に、減税のばらまきを行う道理はまったくありません。

「逆立ち税制」改めよ！

庶民には増税、大企業には減税という「逆立ち税制」を、ただちにあらためさせなければなりません。日本共産党は、(1)定率減税の廃止や高齢者への増税など、庶民への増税をただちに中止すること(2)大企業・大資産家へのいっそうの減税を中止し、優遇税制を見直すこと(3)消費税増税など、今後の庶民増税の策動を中止すること を強く求め、国民のみなさんとともに、たたかってまいります。

「住民税増税やめよ」の緊急署名にご協力をおねがい致します

日本共産党は、自民・公明の安倍政権に「住民税増税はやめよ」の声をつきつけるため、署名にとりこんでいます。お近くの党議員、党支部、党後援会がおねがいしています。

5月26日(土)午前、駅西地域に増税反対の訴えと署名行動でお伺い致します。お騒がせ致しますがご協力をおねがい致します。

産廃焼却施設 第2回事業者説明会開かれる

5月22日、2回目の事業者説明会が開かれました。前回同様、100人以上の住民参加がありました。冒頭、社長の挨拶で「住民の反対があっても事業は行う」旨の話しがされて、参加住民の怒りをそそりました。

今回も多く住民の方から心配されることについてたくさんの意見が出されました。しかし、どんな心配を言っても、「法律上大丈夫」、「基準値以下だから」、「絶対に心配がないよう事業をすすめるから」という返答です。しかし私たちにとっては大丈夫を裏付ける証拠は何も示されていません。また、このような施設で「安全だ」とか「安心できる」とか、言い切れるものではないことはほとんどの人の認識です。



今回はこのことから、「住民は、基準値以下であっても公害が発生することはイヤだから反対」、「どんなに説明されようと何があろうと絶対反対である」というのが、全員の意思だと言うことを業者に突きつけました。こんなに住民が反対しても、法律上は、「県は設置許可を出さなければならない」というのが結論です。こんな法律はやっぱり欠陥法律です。事業者はアリバイ的に説明会を開いて「この場を切り抜ければ、事業がはじまってさえしまえば…」の思いで説明している様子がよくわかりました。

参加者の中から、「施設設置に反対する全体の会のようなものを立ち上げよう」「マスコミにも訴えていきませんか」の呼びかけがあり、参加者は多くの拍手で答えていました。

この様子から業者が「出された意見をもとに県と協議したい」と述べたことに対し、「撤退も含めてのことか」を確認すると、「含めてである」と述べました。

日本共産党演説会のご案内

私たちの暮らしが大変なとき、これに追い打ちをかけるような自民・公明の安倍政権をこれ以上続けさせておくことはできません。今度の参議院選挙で、「暮らしと平和をまもる日本共産党」を、みなさんのご支援で大きく伸ばしてください。よろしくおねがい致します。

日時 6月6日(水) 午後7時から

場所 水戸市民会館大ホール

弁士 市田忠義書記局長

紙智子参議院議員

田谷たけお茨城県委員長

東海村からバスを出します。 **東海文化センター(裏) 午後5時発**

お誘いあわせてぜひご参加ください。参加希望される方は、声をかけてください。

お待ちしております。

連絡先 党村議 大名美恵子 (284-0761)

党村委員長 川崎 篤子 (282-0229)